

# 貧困問題 連続市民講座



雇用も福祉もボロボロのネットとなり果てた我が国では、格差と貧困が拡大しています。アメリカ型の市場原理主義が行き詰まりを見せ、「新しい国のあり方」が問われる今、在野法曹である弁護士会としても、立法提言を含む積極的な行動が求められています。そのためには、雇用、社会保険（失業保険、年金、医療等）、社会福祉の制度全般について横断的に理解する必要があります。

でも、「何となく分かっているようで、よく分からない」という方が多いのではないのでしょうか？この際、各制度の沿革、現行制度の概要、問題点、改善策について、まとめて勉強してみませんか？

各分野の第一線で活躍する研究者の皆さんによる連続講座です。

本講座については、市民の方にも広くご聴講いただきたいと考えております。是非、多数ご参加ください！

第7講以降の  
日時決定!!

**日時** 各日共に**18:30~20:30** (開場18:00)

※各講座の開催日・内容・講師の詳細は裏面をご覧ください

**会場** **大阪弁護士会館**

大阪市北区西天満1-12-5

- ・京阪電車「なにわ橋」駅より徒歩約5分
  - ・地下鉄・京阪電車「淀屋橋」「北浜」駅より徒歩約10分
- ※お車での来館はご遠慮ください。

**参加費** **参加無料** (申込不要)

お問合せ先：大阪弁護士会 TEL.06-6364-1227



主催：大阪弁護士会

参加費無料、事前申込み不要!

# 大阪弁護士会主催 貧困問題連続市民講座 今後の予定

第7講以降も続々と続きます!是非ご参加ください!

【第1～6講まで好評のうちに終了いたしました。ご参加ありがとうございました】

## 第7講 女性と貧困

【日時】平成22年2月10日(水)午後6時30分～

【講師】大沢 真理さん(東京大学社会科学研究所教授)

【プロフィール】1987年に経済学博士号を取得(東京大学)後、ドイツ・ベルリン自由大学、ドイツ・ポフム大学、アジア工科大学院の客員教員を歴任後、1998年より現職。近著:『現代日本の生活保障システム 座標とゆくえ』岩波書店(2007)

## 第8講 住まいの貧困 ～社会保障としての住宅政策を～

【日時】平成22年3月11日(木)午後6時30分～

【講師】平山 洋介さん(神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授)

【プロフィール】住宅・都市政策を専攻。近著に『住宅政策のどこが問題か』(光文社新書)など。

## 第9講 犯罪と貧困 ～「厳罰化社会」から「相互扶助社会」へ～

【日時】平成22年4月19日(月)午後6時30分～

【講師】浜井 浩一さん(龍谷大学法務研究科教授)

【プロフィール】専門は、刑事政策、犯罪学、統計学、犯罪心理学。早稲田大学卒業後、法務省に入省し、矯正機関、保護観察所勤務、法務総合研究所研究官や国連研究員などを経て現職。新著に『2円で刑務所、5億で執行猶予』、共著に『犯罪不安社会』がある(いずれも光文社新書)。

## 第10講 障がい者と貧困 ～障害者自立支援法の問題点とこれからの展望～

【日時】平成22年5月21日(金)午後6時30分～

【講師】尾上 浩二さん(DPI日本会議)

【プロフィール】小学校を養護学校、施設で過ごした後、普通中学・高校へ進む。78年大阪市立大学に入学後、サークル活動をきっかけに、自立生活運動に取り組み始める。2005年通常国会、2006年臨時国会で、障害者自立支援法に関する参考人として意見陳述。現在、DPI日本会議事務局長、障がい者制度改革推進会議委員。

## 第11講 介護保険制度の課題とゆくえー高齢者・障害者総合福祉法に向けて

【日時】平成22年6月18日(金)午後6時30分～

【講師】伊藤 周平さん(鹿児島大学法科大学院教授)

【プロフィール】労働省(現厚生労働省)、社会保障研究所(現国立社会保障・人口問題研究所)を経て、東京大学大学院修了。法政大学・九州大学助教授を経て、2004年4月より現職。専攻は社会保障法。主な著書に『後期高齢者医療制度ー高齢者からはじまる社会保障の崩壊』(平凡社新書)、『介護保険法と権利保障』(法律文化社、日本社会福祉学会学術賞受賞)、『障害者自立支援法と権利保障ー高齢者・障害者総合福祉法に向けて』(明石書店)がある。

## 第12講 貧困と医療(仮)

【日時】平成22年7月 午後6時30分～

【講師】村上 正泰さん(山形大学大学院医学研究科教授)

※現在企画中のほかの講座は…  
「社会保障の財源を考える」「諸外国に学ぶ」…など

今後の予定は、当会ホームページ(<http://www.osakaben.or.jp/>)で  
随時ご案内いたしますので、あわせてご確認ください。

